


平成20年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

番号	事業名	新規・継続	開始年度	所管課
7-1	中原区協働推進事業 一般経費	継続	H14年度	企画課

1 事業概要

事業実施主体	企画課		対象者			当初予定事業 緊急対応事業
事業形態	直営 一部委託 全部委託 その他( )		関連事業局 ・事業内容			
目的及び内容	協働推進事業の実施に必要な事務用品等の購入、複写品費、郵送などに経費の支出を行う。 また、区のシンボルマーク及び区の花パンジーのマークを区民に周知するため、同マーク入り封筒の製作を行う。					
予算額	1,266,000(円)	決算額	950,405(円)	不用額	315,595(円)	
不用の理由	コピー機の印刷単価が下がった事、紙書類の電子化を心掛けた為、複写品費が下がった。					
結果・成果	【事業実施状況・成果物などの写真等】  (シンボルマーク入り封筒)		資料送付等に使用する、区のシンボルマーク及び区の花マーク入りの封筒を10,000枚(長3:5,000枚、角2:5,000枚)作成 各課窓口の受付番号案内用ロール紙の購入。 カラー用紙やプリンタ用インクカートリッジ等の事務用品の購入。 複写品、郵送料への支出			
			実施時期 (開催日/回数等)			参加 人数等

2 事業評価

評価の結果と理由(緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること)
区のシンボルマーク及び区の花マーク入り封筒は、区役所各課で使用され、同マークのPRに役立った。 各事業に使用する事務用品を購入することで、円滑な事業執行に寄与した。

3 事業の方向性

次年度以降の事業計画	現在までの成果・具体的な展開方針	優先度
見直し・改善の上継続 終了を見越して継続する 現状どおり 終了する	協働推進事業の執行に必要な、事務用品費、複写品費、郵送料を引き続き調達する必要があるため、次年度以降も現状どおり事業を実行する。	C

優先度が：A非常に高い、B高い、C高いとはいえない

区民会議からの主な意見

--

平成20年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

番号	事業名	新規・継続	開始年度	所管課
5 - 2	緊急対応経費	継続		企画課

1 事業概要

事業実施主体			対象者			当初予定事業 緊急対応事業
事業形態	直営 一部委託 全部委託 その他( )	関連事業局 ・事業内容				
目的及び内容	区民要望等緊急対応が必要となる状況に対応する経費					
予算額	1,000(円)	決算額	0(円)	不用額	1,000(円)	
不用の理由						
結果・成果	【事業実施状況・成果物などの写真等】		1 - 1 : 新丸子駅前サイン補修設置委託事業 4 - 3 : 緑のカーテン普及啓発用区役所庁舎改修工事 4 - 4 : 散水用雨水タンク設置事業 6 - 10 : 区民交流センター紙折り機購入 6 - 11 : 市民活動の事例紹介を通じた区の魅力発信事業 6 - 12 : 小杉駅総合案内盤地図情報更新事業 6 - 13 : 東急武蔵小杉駅前案内サイン等情報更新事業 6 - 14 : 窓口順番案内市住む修繕事業 7 - 3 : 携帯用AED配備事業			
	実施時期 (開催日/回数等)		参加 人数等			

2 事業評価

評価の結果と理由(緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること)
緊急対応が必要な事業を実施し、安全安心のまちづくりや、魅力ある区づくりの推進をすることができた。

3 事業の方向性

次年度以降の事業計画	現在までの成果・具体的な展開方針	優先度
見直し・改善の上継続 終了を見越して継続する 現状どおり 終了する		C

優先度が：A非常に高い、B高い、C高いとはいえない

区民会議からの主な意見

--

平成20年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

番号	事業名	新規・継続	開始年度	所管課
7-3	携帯用AED配備事業	新規	H20	企画課

1 事業概要

事業実施主体	中原区役所	対象者	区民	当初予定事業 緊急対応事業
事業形態	直営 一部委託 全部委託 その他( )	関連事業局 ・事業内容		
目的及び内容	区内で行われる各種スポーツ大会、イベント等市民が参加する事業等にAEDを配備し、緊急に参加者が心配停止状態となった場合にAEDを使用した救命措置が実施できるようにする。			
予算額	521,000(円)	決算額	520,800(円)	不用額 200(円)
不用の理由				
結果・成果	【事業実施状況・成果物などの写真等】 	携帯用AEDを2台購入し、協働推進事業等のイベントへ携行し緊急時に備えた。		
	配備したAED	実施時期 (開催日/回数等)	H20年7月	参加 人数等

2 事業評価

評価の結果と理由(緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること)
現在、区役所庁舎においてはAEDの配備がされているが、庁舎内または近隣の場所での使用に備えて設置されているもので、イベント等に持ち出すことは困難な状況であることから、AEDという機械の利用の仕方を含め、区役所に携帯用AEDを配備することは、緊急性があり重要である。

3 事業の方向性

次年度以降の事業計画	現在までの成果・具体的な展開方針	優先度
見直し・改善の上継続 終了を見越して継続する 現状どおり 終了する	事業の目的が達成されたことにより終了とする。	

優先度が：A非常に高い、B高い、C高いとはいえない

区民会議からの主な意見

--